

2020年5月7日
株式会社 天満屋

地域経済活性化に向けた協定書の締結について

株式会社天満屋（岡山市北区表町二丁目1番1号 代表取締役 江國 成基）は、株式会社中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）、株式会社山陽新聞社（岡山市北区柳町二丁目1番1号 代表取締役 松田 正己）、株式会社アイディーエイ（岡山市北区下中野510番6号 代表取締役 山田 祥）、株式会社中国四国博報堂（広島市中区大手町三丁目7番5号 代表取締役 関 康彦）と協業した地域商社事業の検討に向け「地域経済活性化に向けた協定書」を締結しましたのでお知らせします。

当社の商圏である中国四国地域では、人口減少を主因とした「総需要の減少」、「供給の減少」、「雇用機会の減少」が連鎖し、地域経済の縮小均衡状態が発生しつつあります。本協定は、こうした現状を打破すべく、各社のノウハウ、ネットワークなどの経営資源を活用した地域商社事業の検討を進めることを目的としております。今後は、地域商社事業開始に向けた「中国銀行地域商社事業準備室」に人員を派遣し、各社との事業連携のほか、事業実施体制の検討を進める予定です。

天満屋グループでは、グループの展開する様々な事業分野において、高品質・高付加価値の商品やサービスの提供を通じて、地域経済の活性化に取り組んで参ります。

※地域商社とは

地域に密着して、地域資源の発掘、地域資源の活用法検討、市場調査、商品開発、販路開拓（商談・ビジネスマッチング）、販売促進活動、販売、メーカーへの販売情報の提供など、地域の生産者の活動を全面的にサポートするとともに、全国（海外）へ積極的に地域の商品（特産品等）を売り込んでいく取組みまたは機能。（中小企業白書より）

記

【準備室の概要】

設 置 日	令和2年4月30日（木）
名 称	中国銀行 地域商社事業準備室
所 在 地	岡山市北区本町2-5 ちゅうぎん駅前ビル607
人 員	当社からは1名を派遣予定

※なお、本件取り組みはSDGsの目標である下記項目に貢献するものです。



以上